

仙台市既存放射光施設活用事例創出事業 (トライアルユース事業) 受託者の募集

仙台市では、仙台・東北の事業者が、令和5年稼働予定の次世代放射光施設活用によりイノベーションや付加価値の創出につなげ、地域経済への波及効果を生み出す「光イノベーション都市」の実現を目指しております。

当該事業では、既存放射光施設SPring-8（兵庫県佐用町）を活用した多種多様な事例を創出し、その事例を活用した普及啓発を行うことで、放射光施設の産業利用可能性を認識してもらい、次世代放射光施設稼働後の積極的な活用に繋げていくことを目的としています。

募集期間 令和元年7月31日（水）～9月6日（金）午後5時（必着）

事業内容 ①SPring-8利用による事例を創出し、報告書を納品する
②仙台市が指定する事例発表会の場で報告する
※測定試料の作製行程等は、受託者の裁量で機密事項として取扱いを可能とします。

対象者 東北地方に事業所を置く法人（中小企業者）
※法人でない社団又は財団で代表者又は管理人の定めがあるものを含みます。
その他要件等の詳細は募集要項をご確認ください。

選定審査等 書類審査及び面接審査にて委託候補者を選定する

契約期間 契約日～令和2年3月31日（火）まで

委託上限額 150万円/1件（選定は5件程度を想定）
※対象経費：SPring-8施設使用料、消耗品費、測定部品、試料等の輸送費、
職員の現地派遣交通費・宿泊費（2名まで）、
測定データ解析・加工費、成果発表会会場までの交通費（1名まで）等

スケジュール

令和元年	8月23日	質問締切
	9月6日	応募締切
	9月下旬	審査会（※詳細日程等は決まり次第、下記ホームページに掲載します）
令和2年	2月28日	実績報告書提出
	3月中旬	成果発表会
	3月19日	完了報告書提出

申込受付 詳細は仙台市産業振興課ホームページをご覧ください。

<https://www.city.sendai.jp/jigyosha/kezai/sangaku/index.html>

- ◆「次世代放射光施設」とは
 - ・ナノまでを観察することができる世界最先端の巨大な顕微鏡
 - ・東北大学青葉山新キャンパスに整備され、令和5年運用開始予定

- ◆「SPring-8」とは
 - ・兵庫県佐用町にある世界最高クラスの性能をもつ大型放射光施設
 - ・平成9年稼働開始後、学術研究から産業利用まで幅広い分野に利用されている。



図 次世代放射光施設イメージ図
(一財) 光科学イノベーションセンター提供

【お問合せ先】 仙台市役所 経済局 産業振興課（担当）高橋
TEL：022-214-8263 FAX：022-214-8321 E-mail：kei008030@city.sendai.jp